

## 1. 目標

### 【現状】

- こどもから高齢者まで多様な世代が利用しやすい公園整備が求められている。
- 公園施設の老朽化が進み、利用禁止となっている施設もあり、安全で快適な施設整備が求められている。

### 【目標】

- ◆ 老朽化施設の更新を行い、公園施設の充実と安心・安全に利用できる公園整備を行う。

【最上中央公園】



▲老朽化により修繕が必要となった遊具

【県総合運動公園】



▲老朽化により更新が必要となったウォータースライダー

| 成果目標               | 当初<br>(H30末) | 最終<br>(R5末) |
|--------------------|--------------|-------------|
| 改善が必要な公園施設の健全化率(%) | 0            | 14.8        |

## 2. 事業の内容

- 事業の期間 : 平成31年度～令和5年度(5年間)
- 事業の主な内容: 公園施設の改築更新
- 事業実施主体 : 山形県
- 事業数と事業費: 1事業 10億円

## 3. 事業による成果

### ◆ 老朽化施設の改築数

改築が必要な831施設のうち、整備計画期間内に改築を行う目標123施設(14.8%)に対し、184施設(22.1%)の改築を実施。

- 老朽化した公園施設の改築・更新を行い、安全安心に利用できる環境づくりに寄与した。

## 4. 評価と今後の対応

老朽化した公園施設について、計画を上回る改築・更新を行い、安全で安心な利用が出来る施設の整備を図ることができた。

一方で、改築・更新が必要な施設はまだ多く、更には経年劣化により新たな老朽化施設が発生することが想定される。

予算は限られていることから、施設の利用者数や重要度等に応じた優先順位付けを行うなど、計画的に改築・更新を進めていく必要がある。

引続き、次期整備計画においても、ライフサイクルコストを踏まえた公園施設の長寿命化を図りながら、安全で安心に利用できる公園の整備並びに適切な維持管理に取り組んでいく予定。

## 5. 整備効果事例

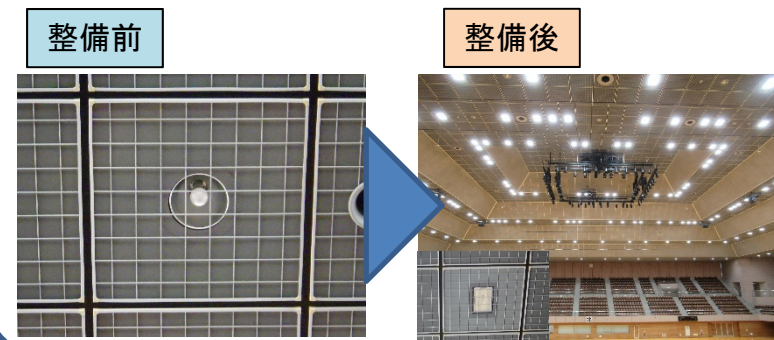
### 【事例】 老朽化した公園施設の改築・更新

#### ➤ 整備効果

#### 西藏王公園(遊具更新)



#### 県総合運動公園(アリーナ照明更新)

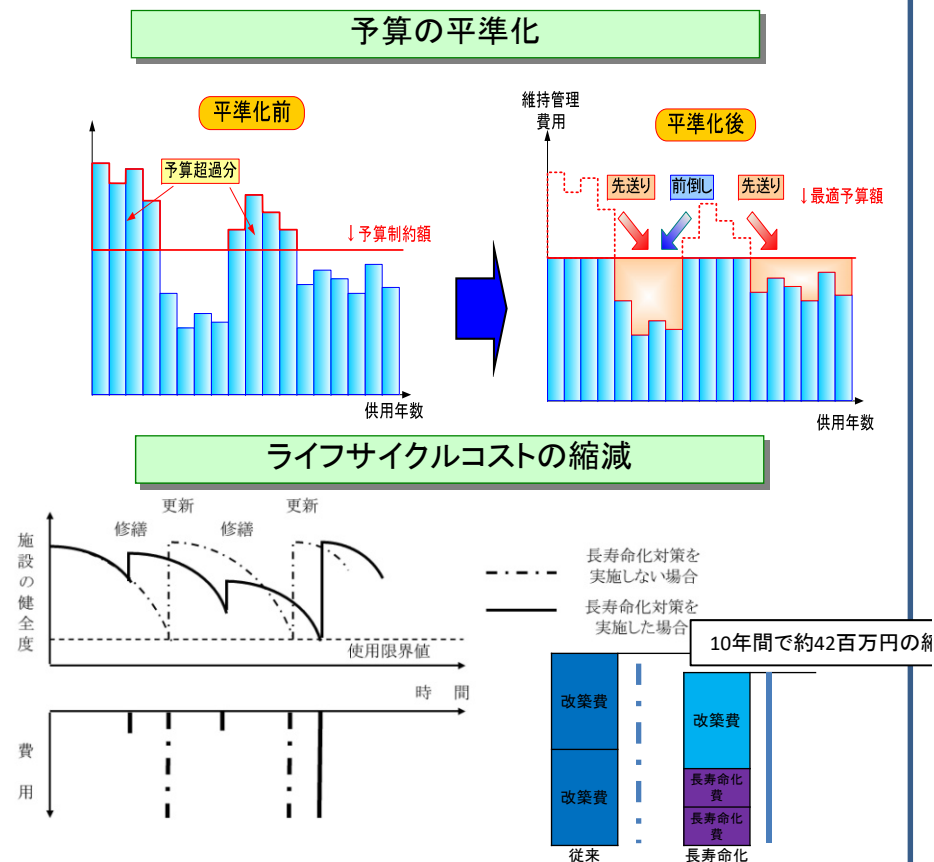


#### 整備効果

- ・老朽化し一部が回転しなくなっていたローラー滑り台を更新することで、利用者の安全性と子供の遊び場としての公園の魅力を向上させることに寄与した。
- ・アリーナ照明の老朽化に伴い、LEDに更新したことで、利用者の快適性と指定管理者の電気代低減、プロスポーツやイベント実施時の施設の魅力向上に寄与した。

### 【参考】 公園施設長寿命化計画

#### ➤ 整備効果



- ・公園利用者の安全性の確保及びライフサイクルコスト削減を踏まえ、公園施設の適時適切な改築や更新など、計画的な維持管理に取り組んでいる。
- ・公園施設長寿命化計画による適正な維持管理により、10年間で約42百万円のライフサイクルコストの削減が期待されており、本整備計画もこの長寿命化計画を基にすることで、交付金を活用し事業を実施している。